第３回日本演奏芸術セラピイ研究会大会演題募集

第３回大会の演題を以下の要領で募集します。奮ってご応募のほどお願い致します。

同日に医師・歯科医師対象の第４回日本演奏芸術医学会学術集会も開催されます。両会の参加者はどちらの研究会にも参加可能で、一部は同一会場での合同シンポジウムも開催されます。是非ご参加のうえ活発な討論をお願い致します。

第３回日本演奏芸術セラピイ研究会演題応募要領

応募資格：理学療法士または作業療法士。筆頭演者は日本演奏芸術学会準会員であること。

発表形式：１．一般口演

２．シンポジウム　テーマ「ダンサーの疲労骨折への多面的アプローチ」

フォーマット：MSワードファイルで演題および抄録を提出すること。
演題名：全角50字以内、空白も文字数に含む、英数文字は半角で入力。
演者名：筆頭演者の氏名に〇印とカッコ内に読み仮名を明記。
所属名：共同演者が複数で所属が異なる場合は１）２）で表記

（例）山田太郎１）高橋花子２）

演題名、演者名、所属名は日本語の下に英語を表記。理学療養しはPT、作業療法士はOTを氏名の後に付けること。（例）Taro Yamada, PT, Hanako Takahashi, OT

抄録本文：全角800字以内、空白も文字数に含む。

【目的】【方法】【結果】【考察および結論】に分けて記述すること。

ギリシャ文字（α β）は、全角で入力。

機種依存文字、丸囲文字・数字(①②)、半角カタカナは使用しないこと。

提出先：conf@jpama.org宛のメールにワードファイルを添付のうえ送信すること。

提出期限：令和７年４月１４日必着